別紙

新旧対照表

改正前

FA0301

平成　年分収支内訳書(一般用)

あなたの本年分の事業所得の金額の計算内容をこの表に記載して確定申告書に添付してください。

提出用

この収支内訳書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

住所		㊞	事務所所在地		
事業所所在地		電話番号	(自宅) (事業所)	税理士等	氏名
業種名	屋号	加入団体名			電話番号

平成　年　月　日提出　　(自　月　日至　月　日)　　番号

科目		金額(円)	科目		金額(円)
収入金額	売上(収入)金額	①	その他の経費	旅費交通費	㋑
	家事消費	②		通信費	㋺
	その他の収入	③		広告宣伝費	㋩
	計(①+②+③)	④		接待交際費	㋥
売上原価	期首商品(製品)棚卸高	⑤		損害保険料	㋭
	仕入金額(製品製造原価)	⑥		修繕費	㋬
	小計(⑤+⑥)	⑦		消耗品費	㋣
	期末商品(製品)棚卸高	⑧		福利厚生費	㋠
	差引原価(⑦-⑧)	⑨			㋷
差引金額(④-⑨)		⑩			㋸
経費	給料賃金	⑪			㋹
	外注工賃	⑫			㋺
	減価償却費	⑬			㋻
	貸倒金	⑭		雑費	㋼
	地代家賃	⑮		小計(㋑~㋼までの計)	㋽
	利子割引料	⑯	経費計(⑪~⑯までの計+㋽)		⑱
	租税公課	⑰	専従者控除前の所得金額(⑩-⑱)		⑲
	荷造運賃	⑱	専従者控除		⑳
	水道光熱費	㉑	所得金額(⑲-⑳)		㉑

○給料賃金の内訳

氏名(年齢)	従事月数	給料賃金 賞与	合計	源泉徴収税額
	月	円	円	円
(　歳)				
(　歳)				
(　歳)				
その他(　人分)				
計 延べ従事月数			⑪	

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	左のうち必要経費算入額	源泉徴収税額
	円	円	円

○事業専従者の氏名等

氏名(年齢)	続柄	従事月数
(　歳)		月
(　歳)		
(　歳)		
	延べ従事月数	

【税務署整理欄】

㉛		㉜	
㉝		㉞	
㉟		㊱	

改正後

FA0301

平成　年分収支内訳書(一般用)

あなたの本年分の事業所得の金額の計算内容をこの表に記載して確定申告書に添付してください。

提出用

この収支内訳書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

住所		㊞	事務所所在地		
事業所所在地		電話番号	(自宅) (事業所)	税理士等	氏名(名称)
業種名	屋号	加入団体名			電話番号

平成　年　月　日　　(自　月　日至　月　日)　　番号

科目		金額(円)	科目		金額(円)
収入金額	売上(収入)金額	①	その他の経費	旅費交通費	㋑
	家事消費	②		通信費	㋺
	その他の収入	③		広告宣伝費	㋩
	計(①+②+③)	④		接待交際費	㋥
売上原価	期首商品(製品)棚卸高	⑤		損害保険料	㋭
	仕入金額(製品製造原価)	⑥		修繕費	㋬
	小計(⑤+⑥)	⑦		消耗品費	㋣
	期末商品(製品)棚卸高	⑧		福利厚生費	㋠
	差引原価(⑦-⑧)	⑨			㋷
差引金額(④-⑨)		⑩			㋸
経費	給料賃金	⑪			㋹
	外注工賃	⑫			㋺
	減価償却費	⑬			㋻
	貸倒金	⑭		雑費	㋼
	地代家賃	⑮		小計(㋑~㋼までの計)	㋽
	利子割引料	⑯	経費計(⑪~⑯までの計+㋽)		⑱
	租税公課	⑰	専従者控除前の所得金額(⑩-⑱)		⑲
	荷造運賃	⑱	専従者控除		⑳
	水道光熱費	㉑	所得金額(⑲-⑳)		㉑

○給料賃金の内訳

氏名(年齢)	従事月数	給料賃金 賞与	合計	源泉徴収税額
	月	円	円	円
(　歳)				
(　歳)				
(　歳)				
その他(　人分)				
計 延べ従事月数			㉑	

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	左のうち必要経費算入額	源泉徴収税額
	円	円	円

○事業専従者の氏名等

氏名(年齢)	続柄	従事月数
(　歳)		月
(　歳)		
(　歳)		
	延べ従事月数	

【税務署整理欄】

㉛		㉜	
㉝		㉞	
㉟		㊱	